



開発中の桑の加工食品 (桜江町商工会: 提供)

開発中の  
「猪ごぼうコロッケ」  
(桜江町商工会: 提供)



有機栽培によって  
生産した「ごぼう」(桜江町商工会: 提供)



桑葉の選別作業 (桜江町商工会: 提供)

### ■ 桜江町まちおこし (桜江町商工会)

江津市桜江町は、中国地方第一の大川「江の川」の下流域に位置し、上流から運ばれてくる豊かな水と土壌は、美味しく定評のあるごぼうや桑などの農作物を育み、農業環境のよい立地となっています。

桜江町商工会は本年度、これらの農産物資源を活用し桜江町のまちおこしを行う為に、全国展開支援事業(桜江まちおこし事業)を行っています。

同事業の中心は、有機農業を展開する桜江町桑茶生産組合、健康食材の大麦若葉を生産するスプラウト島根、ごぼう生産などに取り組む反田組、ブルーベリー栽培の井上土建、猪肉を加工販売する榎木の郷猪肉加工販売センター、竹を原料とした土壌改良材や家畜飼料の開発を進める播磨屋林業の6事業者で、有機農業による野菜や新たに開発した農産加工品などを一体的に売り出す事業に取り組んでいます。

# 商工連

# しまね

No. 263

平成19年12月21日発行

## 主な内容

- 第47回商工会全国大会……………(2)
- 地域資源活用……………(3)
- 合併 仮称「隠岐國商工会」……………(4)
- 女性部 全国大会……………(4)
- 青年部 経営革新塾……………(5)
- 女性のための創業塾……………(6)
- 後藤飯南町商工会長「黄綬褒章」を受章……………(7)
- 県 各種功労者表彰……………(7)
- 人事異動……………(8)

発行/島根県商工会連合会  
松江市母衣町55番地4  
TEL 0852-21-0651  
石見支所  
TEL 0855-22-3590  
URL <http://shoko-shimane.or.jp/>  
E-mail: [shokolen@shoko-shimane.or.jp](mailto:shokolen@shoko-shimane.or.jp)

# 第四十七回

# 商工会全国大会開催

「地域中小規模企業の力を結集して」

第四十七回商工会全国大会が十一月二十九日(木)午後一時から、全国各地から約四千人の会員が参加し、東京渋谷のNHKホールで盛大に開催された。本県からは各商工会から約二十八名の役職員が式典に参加し、大会の進行を見守った。

定刻、大会会長である清家全国連合会長のあいさつに続いて、福田康夫内閣総理大臣、甘利明経済産業大臣から直接祝辞が述べられた。また関係団体の代表者をはじめ政界から自由民主党の二階総務会長や公明党の太田代表、民主党の鳩山幹事長らの出席があった。



第47回商工会全国大会式典 (東京NHKホール)

続いて意見表明が行われ「商工会組織に対する更なる支援、地域小規模事業者の支援措置の強化」 「地域経済再生に向けた地域間格差の是正とまちづくりへの支援」 「小規模企業支援事業・生産性向上対策の確実な執行」 「経済成長力を支える中小・小規模企業政策の強化・拡充」及び

## 大会決議 (意見表明)

- I. 商工会組織に対する更なる支援、地域小規模事業者の支援措置の強化
- II. 地域経済再生に向けた地域間格差の是正とまちづくりへの支援  
地域経済再生に向けた政策の機動的展開など6項目
- III. 小規模企業支援事業・生産性向上対策の確実な執行  
小規模・零細企業対策予算の拡充など2項目
- IV. 経済成長力を支える中小・小規模企業政策の強化・拡充  
地域資源を活用する中小企業の支援など8項目
- V. 商工会組織支援機能強化・会員サービス強化  
巡回指導の推進強化など7項目

「商工会組織支援機能強化・会員サービス強化」五項目について内容説明があり、これに基づき「青年部・女性部を含めた全国百二十万会員の総意と英知を結集し、当面の重要課題の早期解決を図るとともに、さらなる躍進を期するもの」とする大会決議が満場一致で採択された。



参加者によるシュプレヒコール

## 優良商工会等の表彰

続いて表彰が行われ、五県の商工会連合会長に感謝状贈呈者の紹介がされ先駆的事业優良商工会として「新しいスタイルのセミナーによる経営革新支援」に対し沖縄県与那原町商工会が、事業推進優良商工会等として「福祉共済」、「ひまわりコール」、「商工貯蓄共済」のそれぞれ十商工会等の二十商工会等の表彰が行われ、代表が受賞した。なお、島根県関係の表彰は次のとおり。

- 優良商工会青年部
- 優良商工会青年部
- 優良商工会青年部

- 優良商工会女性部
- 役員功労者
- 役員功労者

- 役員功労者
- 役員功労者
- 役員功労者

- 役員功労者
- 役員功労者
- 役員功労者

- 役員功労者
- 役員功労者
- 役員功労者

## 県選出議員等に 大会決議を陳情

全国商工会大会終了後、森崎県連会長をはじめ関係役員で大会決議させた陳情書を島根県選出国会議員等を訪問し陳情を行った。

陳情先は、衆議院議員の細田博之氏、竹下亘氏、亀井久興氏、参議院議員の青木幹雄氏、亀井亜紀子氏の五名と参議院全国区選出の松村祥史氏で、陳情内容については全員から前向きに対応する旨の了解を得た。

# 第1回助成事業

# 5事業を採択!!

11月22日に公募を締め切った「しまね地域資源産業活性化基金」の第1回目の助成事業の審査会が12月10日(月)にサンラポーむらくも(松江市殿町)で開催された。

この審査会に11の申請事業がかけられ、それぞれの事業提案者から熱意のあるプレゼンテーションがされ、長時間にわたる慎重審査の結果、以下のとおり5つの申請事業が採択された。

なお、今回、不採択になった案件については、再挑戦もしくは他の支援事業の紹介を目指すためのフォローアップを行うこととしている。



No.	申請者	所在地	事業名称	事業概要
1	(株)地域再生工房	松江市	「解体新居プロジェクト」研究開発事業	古民家を活用した交流事業実施に向けた基礎的調査とモデル事業の立案を行う。
2	(特非) 日本古民家研究会	松江市	地域資源としての空き家、古民家の利活用事業	古民家を利活用し、観光、建設資源として活用する実証実験並びにシステム開発を行い事業化する。
3	(株)中村水産	浜田市	浜田産アナゴ製品のブランド化	日本で真穴子の水揚げが高い上位にランクされる、浜田漁港の穴子を有効に活用し穴子製品を差別化して全国的に販売し、ブランド化まで持っていく。
4	(株)いづも屋	出雲市	モロヘイヤを活用した機能性食品群の商品化および販路開拓事業	モロヘイヤの栽培方法の改良・機能性の分析等を通じ、地域資源としての価値向上を図り、同時に機能性食品群の商品化および新たな販路開拓を行う。
5	出雲カーボン(有)	出雲市	調湿木炭の性能調査・全国展開へ向けた商品の確立	島根大学との産学共同研究により天井用調湿木炭の性能を実現場にて調査し、科学的に解明されたデータを得ることで天井用調湿木炭としての商品の確立を行い、全国を視野に入れた営業・販売戦略を行う。

島根県商工会連合会では、地域中小企業者などの創意工夫による地域資源を活用した新しい事業化への取り組みを支援するため、「しまね地域資源産業活性化基金助成金交付事業」の公募を、毎年春・秋に行います。次回は3月頃を予定しています。

**1. 事業概要** 農林水産品、鉱工業品、加工技術、観光資源などの地域資源を活用した新商品、新サービスの研究開発・販路開拓の初期段階の事業について必要な経費を助成します。

**2. 交付の対象** 県内に事業所を有する中小企業者、事業協同組合、協業組合、NPO、創業者、支援事業者など

**3. 助成率・助成額・助成期間**

助成対象者	助成率	助成金総額	助成期間
中小企業者等	1/2以内	50万円~500万円	2年以内
支援事業者	10/10以内	50万円~500万円	2年以内

**4. 応募方法**

応募書類等の配布、受付は、最寄りの商工会、商工会議所、島根県中小企業団体中央会、しまね産業振興財団になります。また、下記のホームページからもダウンロードできます。

<http://www.shoko-shimane.or.jp>

# 海士町商工会・知夫村商工会

## 合併契約書を調印

平成二十年四月「隠岐國（おきのくに）商工会」設立

平成十九年十月三十一日、海士町商工会と知夫村商工会の合併契約調印式が、海士町のマリポートホテルで開催された。

両商工会は、平成十九年三月から合併検討委員会を設置し、合併に向けて、種々様々な合併項目を協議してきた。両商工会とも臨時総会で、平成二十年四月一日の合併を承認。隠岐國（おきのくに）商工会を設立し、両商工会は解散する。

この合併は、従来の基礎的経営相談や指導の枠を超え、新規創業や経営革新支援に積極的に取り組むなど、会員ニーズの多様化・高度化に対応しうる幅広い支援力の充実に求める一方、商工会運営の安定と効率化を推進するとともに、地域振興諸団体との協力体制を強固にして、商工会を取り巻く厳しい経済情勢に対応するとしている。

調印式では、立会人に山内海士町長並びに影原知夫村長を迎え、両商工会の理事ら関係者が見守る中、田仲寿夫海士町商工



会長と宿儀平知夫村商工会長が合併契約書に調印した。

今後は、新商工会設立委員会（両商工会から各三名（正副会長）が委員）を設置して、業種や規模の大小を問わず、会員商工業者の経営安定と地域の発展に貢献、行政との連携強化を一層留意して、円滑な商工会運営に努めるなど具体的な事項について協議していく予定である。

# 第九回商工会女性部全国大会を開催

十月二十四日広島県「ウエルシティ広島」本県からは、九十五名が参加



全国大会に参加した 県下の商工会女性部員の皆さん

開会式典は、大会実行委員長の井上文江広島県商工会女性部連合会長が「地域で女性の担う役割を再認識する場になりたい」と挨拶。

主張発表大会では、全国六ブロックの代表がそれぞれの活動内容を報告。山形県内の温泉等で花笠踊りを披露し、観光振興に貢献している尾花沢市商工会女性部の柴崎玲子（東北・北海道ブロック）が最優秀賞に選ばれた。

翌日の移動分科会は、JAPNブランドを活用した地域活性化研修として、「熊野筆」筆の里工房において、伝統工芸士に

よる筆作りの実演や企画展示などを視察した。

## 女性部員増強運動表彰

毎年、組織力の向上を目的に積極的に加入推進を実施。平成十八年度は、赤来町商工会女性部、斐川町商工会女性部が受賞。

### ▽「強化期間実績表彰」

（商工会女性部の部）

第一位 斐川町商工会女性部

第三位 赤来町商工会女性部

▽「年間実績表彰」

（商工会女性部の部）

第三位 赤来町商工会女性部

第四位 斐川町商工会女性部



全国1位の表彰を受ける 杉原章子 斐川町商工会女性部長

お客様の期待に  
**品質**で応えます



品質マネジメントシステム  
ISO9001:2000  
環境マネジメントシステム  
ISO14001:2004  
認証取得  
プライバシーマーク  
認定取得

「地球にやさしい企業」として  
地域社会に貢献することを目指します

株式会社 島根県農協印刷

本社 ●松江市浜乃木2丁目10-52 TEL(0852)21-3476 FAX(0852)21-3886  
斐川工場 ●斐川郡斐川町大字坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855  
斐川営業所 ●斐川郡斐川町大字坂田564 TEL(0853)63-3476 FAX(0853)63-3855  
浜田営業所 ●浜田市田町765-1(保通館1階) TEL(0855)23-3627 FAX(0855)23-5324  
会館事務所 ●松江市殿町15(島根JALビル別棟1F) TEL(0852)31-3611 FAX(0852)24-1315  
広島営業所 ●広島市安佐南区西原二丁目24-22(セントラルメゾン御園) TEL(082)850-2207

環境にやさしい大豆油インキを使用した印刷物の制作に取り組んでいます。



# 創業人材育成事業

## 「経営革新塾」後継者育成コース

### 斐川町「華満」を会場に開催!

島根県商工会青年部連合会（以下県青連）が企画した経営革新塾を、十月三日～十一月七日の八日間、斐川町「華満」を会場に県内各地より二十五名が参加し開催した。

講師には全期間を通して、神

崎 充氏（株）CAPコンサルティンクグループ・チーフコンサルタント）と大島康義氏（後継者経営戦略研究所 代表）のお二方を招きスタートした。

一日目は、講師先生の自らの体験話から、「畏」という言葉を切り口に後継者の立場・その立場が生み出す「畏」を知ったうえで後継者としての戦略を学んだ。二日目からは、具体的



な事業、財務、人と組織について、グループワークなどを交えながら進められた。後継者としての心技体（心＝知識、体＝行動特性）のバランスと行動特性（知識を生かす力、行動）の重要性についての講義や、財務諸表の基本、税金や利益、後継者として自社を財務的に強い企業にするなどの説明を受けた。

また「リーダーシップ」については先天的な才能ではなく、後天的に身に付けることができるとし、努力することにより、真のリーダーシップを習得することが可能と説明。その後グループ討議がなされた。

そして、後継者だからこそ「経営革新」に取り組む必要があること、「革新」には痛みが伴うこと、革新の方法を間違えると「生きてる会社・事業」を無駄死にさせてしまう、それには「計画」を立てることが大切であると指摘され、さらに計画作成のポイントについての確に説明された。

最終日には受講者全員に今後自らが目指す「目標・将来ビジョン」及び全員の前で一人ずつ「後継者宣言」の発表を行った。最後は修了証の伝達を行い、全八回の日程が終了した。

県青連では、一昨年度より重点事業として、「事業継承」という大きな課題を円滑にクリアし、事業の安定と継続的繁栄を図ることを目的に、事業継承委員会を立ち上げ、力を入れてきた。そうした中で、昨年に行ってきた経営革新塾の内容は、来年度以降の県青連事業に活かす上でも大変有意義なものとなった。

# 高品位 短納期 を実現! カラー印刷はおまかせ下さい!!

菊全判8色両面兼用印刷機  
ROLAND708

導入!



## 島根印刷株式会社

本社・工場 〒699-0555 島根県簸川郡斐川町坂田1664番地7  
TEL (0853) 63-3500 FAX (0853) 62-9019  
東京支社 〒111-0036 東京都台東区松が谷2-5-4 アトレユ1F  
TEL (03) 5828-3663 FAX (03) 5827-7951  
松江営業所 〒690-0884 松江市南田町102番地4  
TEL (0852) 21-5404 FAX (0852) 21-5606



# 「よし! わが社も業務改革するぞ!」

— IT経営を実現する最適業務ソリューションをご提供します —

生産管理 販売管理 Web-EDI 財務会計 人事/給与

株式会社オネスト  
HUMAN OPEN NETWORK SYSTEM TECHNOLOGY

〒690-0015 島根県松江市上乃木四丁目23番50号  
TEL. 0852-32-5587 E-Mail. ec@onest.co.jp



夢をかたちにしよう!

# 女性のための創業塾

開催

九月二十二日～十月七日の土・日の計六日間、大田市「あすてらす」において、(勵しまね女性センターと共催で、女性のための創業塾を開催しました。県内各地から三十五名の女性が参加し、創業に向けての心構えや流れ、財務・マーケティングの基礎知識、事業計画書の作成からプレゼンテーションまで盛りだくさんの研修を受けました。講師は、中小企業診断士の布野眞由美さん、塩田典昭さんに担当いただきました。

**一日目**は、まず受講生の自己紹介から始まりました。具体的な創業計画を持っている人、現況からのステップアップを求めて参加した人など様々ですが、皆さん意欲的で積極的な自己紹介でした。

次に布野講師が、創業の心構えやポイント、流れについて話され、今の自分にできることから道を切り拓く、やると決意する、どんな事業でも成功するかどうかは経営者(自分自身)次第である、まわりから支援される人物になる、常に「ロマンとそろばん」を持って進むことが重要だと話されました。

**二日目**は、塩田講師から、財務の基礎知識を学び演習問題に取り組みました。また、マーケティングの基礎として、顧客のニーズについて(テーマ・携帯電話



話)、グループに分かれブレインストーミングを行いました。

**三日目**は、出雲市の「風庵」を企業見学し、代表の中島眞弓さんから、経験を基にしたお話を伺い、「人生五〇歳から!頑張って!」と元氣な言葉をいた

いただきました。

次に、三組の創業塾卒業生をお招きし、布野講師を交え体験談をトークしていただきました。稲元みゆきさん(カフェ・ミシエル)は、「くつろげる空間」としてのカフェを実現、「自分の好きなことを事業としてできるのは幸せ」と、岩崎貞子さん・佐々木安江さん(ふれあい産直ショップ山の里)は、「地域の高齢者の役に立っているという実感が喜び」と、花田晶子さん(フットセラピー花まるの足)は、「創業塾で、あと一歩!の背中を押ししてもらえた」と語られました。

**四日目・五日目**は、事業計画書作成です。自分の目標に向かって、参考資料・インターネットを駆使し、夢をかたちにす

**最終日**は、作成した事業計画書のプレゼンテーションを実施し、全員が創業への熱い思いを発表しました。



一人ずつ発表後、講師、受講生、スタッフ全員で講評し、厳しい意見あり、やさしい助言ありの素晴らしいプレゼンテーションとなりました。

そして、安来市の野崎ふしみさんの、創業をめざすあなたへ贈る言葉として、先輩としての体験をふまえた講演がありました。野崎さんのエールは、受講生の背中を更に後押ししてくれたいと思います。

**最後に修了式**を行い、白木賢司石見支所長が修了証書の授

与をし、全日程を終了しました。その後、十二月一日に、事業計画をより具体的にするために、**フォローアップセミナー**を開催しました。セミナーでは、創業に係る制度説明、各種助成金制度、創業資金融資制度について、各専門家から説明されました。また、布野講師により「創業へのステップアップ」として、事業計画書の見直し、資金計画

のポイント、支援施策等について創業塾の復習をし、ステップアップするため再確認をしました。

更に、専門家による個別相談会を開催し、相談会には九名の受講生が参加しました。それぞれ計画を実現するため熱心に相談され、様々なアドバイスを受け、フォローアップセミナーを終了しました。





堀江 清氏  
旧三刀屋町商工会長



金口 博幸氏  
旧弥栄村商工会長



石飛 なす子氏  
旧多伎町商工会女性部長



作野 清美氏  
旧美保関町商工会長

## 平成十九年度 島根県各種功労者表彰受賞者

十二月十三日、松江市サンラポーむらぐもにおいて、各分野において永年に亘り功労のあった方を表彰する県知事各種功労表彰の伝達式が行われました。商工会の運営と商工業者の指導育成に努め、地域経済の振興に寄与した功績により、旧弥栄村商工会 金口博幸会長、旧三刀屋町商工会 堀江清会長、旧美保関町商工会 作野清美会長、また多年に亘り商工会女性部活動の推進に努め、女性の地位向上と社会参加の推進に寄与した功績により旧多伎町商工会女性部 石飛なす子部長がそれぞれ溝口県知事から表彰を受けられました。受賞された皆様のご活躍をご祈念申し上げます。



## 後藤 飯南町商工会長 『黄綬褒章』 受章

この度、平成十九年度秋の褒章受章者が発表され、永年に亘り旧頓原町の商工業振興に寄与された功績により、飯南町商工会の後藤英夫会長が黄綬褒章を受章されました。氏は、株式会社後藤建設（総合建設業）を経営する傍ら、旧

頓原町商工会の理事、副会長、会長を歴任。今年度からは飯南町商工会長に就任し、現在に至っている。商工会長として経営改善普及事業の推進に努められる一方、プレミアム付き商品券事業や中心市街地活性化事業（一店逸品運動、統一チラシ・暖簾、街角マップの作成等）の推進により地域活性化に尽力され、この度の受章となりました。

# 無担保当座貸越根保証 リード5000

県内中小企業の皆様の資金ニーズに応え、円滑な資金供給を図るため、無担保当座貸越根保証「リード5000」を創設いたしました。資金調達をお考えの皆様、ぜひご利用ください！

### ■制度概要

保証限度額	5,000万円		
保証期間	原則2年（1年でも取扱可能） ※ただし、引き続き資格要件に合致すれば更新（最大6年）可能		
連帯保証人	不要 ※ただし、法人代表者は連帯保証人として必要です		
保証料率	年0.43%～1.15%	返済方法	約定弁済、随時弁済
貸付利率	金融機関所定利率	担保	不要

保証条件等詳しくは、当協会本支店窓口までお気軽にお問い合わせください。

●何でも相談ホットライン（電話・FAX 共通）



シエン ゴシナイ  
0120-40-5471



島根県信用保証協会

●本店:TEL0852-22-2837 ●出雲支店:TEL0853-21-4998  
●浜田支店:TEL0855-22-0833 ●益田支店:TEL0856-22-4567

<http://www.shimane-cgc.jp/>

もしもの自動車事故による  
傷害やトラブルに確かな備え。

 **西日本自動車共済協同組合**

お問い合わせは **島根県支部**

〒690-0017

松江市西津田5-1-7

TEL : 0852-26-5270

FAX : 0852-26-7792

事故受付 : 0120-242-365    ロードサービス : 0120-80-6324



## 島根県商工会連合会職員にかかる 不祥事発生について（お詫び）

平素は、本会及び商工会の事業運営に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年11月19日に、本会の男性職員が業務上の金銭の着服を繰り返していたことが発覚いたしました。

この度の不祥事につきましては、本会における管理・監督の不行届きが招いたものであり、商工会組織に対する信頼を著しく損ねる結果となり、誠に遺憾であり衷心よりお詫び申し上げる次第であります。

本会では、不正を行った職員及びその家族に対し着服された金銭の即時返還を求めましたところ、11月21日(水)に全額が返還されました。

本会といたしましては、この度の不祥事発生を厳粛に受け止め、二度とこのような不祥事を起こさぬよう再発防止に向けて、組織をあげて内部統制の一層の強化と、会計処理等の事務の抜本的改善に取り組み、皆様からの信頼の回復に努めてまいり所存でございますので、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



### 中小企業のみなさん!!

3000万円までの短期運転資金を  
JAの「アドバンス3000」が応援します!

※詳しくはお近くのJA窓口まで

 **JAバンク島根**（島根県内JA／信連）



小さな負担・大きな安心

## 県共済の火災共済

火災事故のほか落雷、破裂爆発、風災、雪災の自然災害も担保します。

お申し込み、ご相談は 県下各商工会へ  
**島根県火災共済協同組合**

☎0852(21)0249



人事異動(平成十九年十一月一日)

○経営指導員

塩野 昌弘 県連↓東出雲町

○商工会指導員

崎 良也 県連

解雇(平成十九年十一月三十日)



## 「今」は、ちゃんと 未来につながっています。

今も、そして未来も、地球にやさしく暮らしたい。

そのために、私たち中国電力は、電気をつくる時CO<sub>2</sub>を出さない原子力発電や新エネルギーの開発など  
CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた、さまざまな取り組みを進めています。

明日へとつながる「今」でできるいろいろなこと、  
これからも中国電力は続けていきます。



www.energia.co.jp